

館長	館長代理	チーフ	合議	主務

利用料金減免申請書

平成 年 月 日

財団法人富山県文化振興財団理事長 様

学校・施設・団体名

所在地（住所）

代表者名（氏名）

印

担当者名・連絡先

次のとおり利用料金の減免を受けたいので申請します。
必要事項を記入または 印を付けてください。

使用施設名	大ホール ・ 多目的小ホール ・ ギャラリー ・ 展示ホール 会議室 ・ 和室 ・ 練習室 ・ スタジオ
使用目的	例) 催事名称、文化教室名称などをご記入ください。
使用年月日	平成 年 月 日 () ~ 平成 年 月 日 ()
減免の理由	<p>(1) 学校等が主催する子ども、高齢者、障害者が参加する文化芸術に関する行事 ホール舞台を利用し、県又は県教育委員会の後援又は共催事業であるもの。 ア 学校（小、中、高、特殊、幼） ウ 子ども、高齢者、障害者の団体 イ 児童福祉施設、障害者施設 (利用料×0.7が減免計算後の料金となる。)</p> <p>(2) 文化教室（年間24回以上継続的に提供され、一括申請される講座） (同×0.9。)</p> <p>(3) 空きホールを活用した文芸術に関する行事（3ヶ月前申請） 県又は県教育委員会の後援又は共催事業であり、上記（1）を除く。 (同×0.5。)</p> <p>(4) 空きホールを活用した練習などの文化芸術に関する活動（2ヶ月前申請） (同×0.3及び附属設備×0.5。) 上記（1）・（3）を除く</p> <p>(5) 空き、ギャラリー又は展示ホールを活用した文化芸術に関する活動 (同×0.5。) (3ヶ月前申請)</p>

1 減免基準（1）又は（3）に該当する場合は、県又は県教育委員会の共催（後援）承認書の写しを添付すること。

2 減免基準（1）ウに該当する場合は、団体等の構成員が確認できる書類（団体の規約、構成員名簿等）を添付すること。

【ご注意】ご利用者は、上記書類を利用日までに施設窓口まで提出してください。提出ない場合は追加料金が発生します。